

予約型乗合交通実証運行について（協議案件）

1. 加悦地域（桑飼エリア）における自家用有償旅客運送の必要性について

（1）概況

温江区、明石区、香河区の3つの行政区で構成される桑飼エリア（旧桑飼小学校区）は、690世帯1,487人（令和5年4月末現在）が暮らす。当該エリア内には商業施設や医療機関がなく、幹線系統のバス停からも離れており、買い物や通院、遠方への移動については加悦地域や野田川地域の中心市街地まで移動する必要がある。

（2）必要性

現在当該エリアには町営バスが運行しており、自家用車を持たない高齢者を中心に「とても助かる」「残してほしい」といった声が多く聞かれる一方、隔日運行で中心市街地まで1日2往復（計4便）であることから、増便やバス停の増設など利便性向上についての要望がある。

交通事業者の現状に目を移すと、町営バスを受託運行する丹後海陸交通株式会社、タクシー事業を展開する日本交通株式会社ともに、運転手不足という深刻な問題を抱えており、将来を見通して、持続可能な交通体系を維持していくためには、既存の交通事業者のほかに新たな担い手が求められている。

（3）地域・町の動き

こうした状況に対し、与謝野町地域公共交通会議では、支線系統について「公共交通の新たな担い手を確保し、様々な移動手段と複数の運行主体により、持続可能な交通体系の維持を目指す」方針をまとめた。


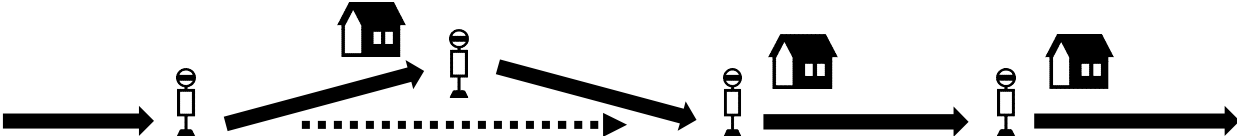
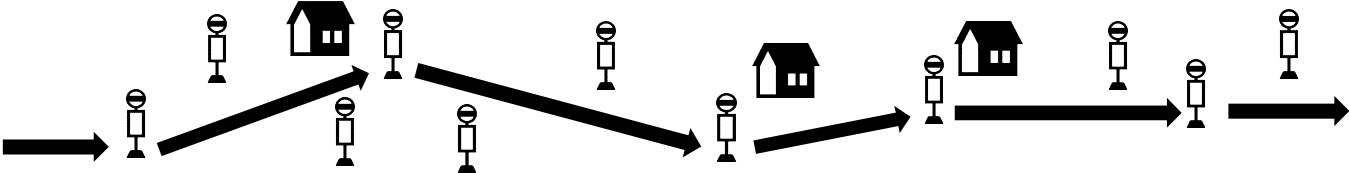

これを受け、当該エリアでは各区の区長を中心に地域運営による持続可能な移動手段の確保に向けた検討が開始され、自家用有償旅客運送の実施に向けた地域運営協議会が設立されることとなっている。

また、与謝野町においても、第2次与謝野町総合計画後期基本計画に掲げる「分野6・基本施策3 快適で暮らしやすい生活環境づくり」に資する取り組みであることから、運行主体に対する補助制度創設に向けて進めており、地域交通の新たな担い手確保に向け、官民が連携して取り組んでいる。

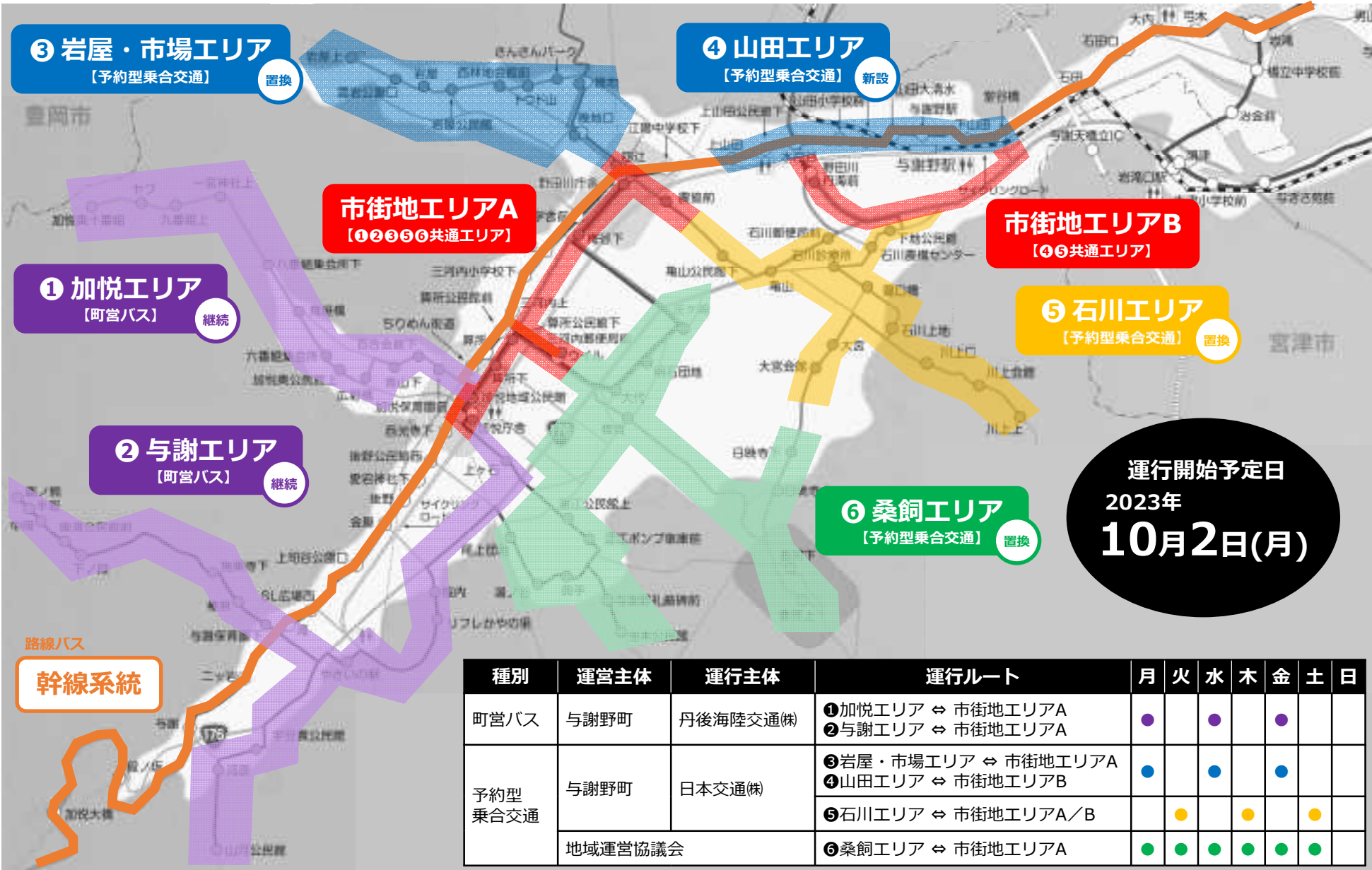
2. 実証運行の内容について

項目	野田川地域	加悦地域（桑飼エリア）	備考
事業区分	一般常用旅客自動車運送事業による乗合旅客運送	自家用有償旅客運送（交通空白地有償運送）	
根拠法令	道路運送法第 2 1 条	道路運送法第 7 8 条（道路運送法施行規則第 5 1 条）	
運営主体	与謝野町	地域運営協議会	
運行主体	日本交通株式会社	地域運営協議会	
運行形態	区域運行	同左	別紙①
運行方式	ミーティングポイント型	同左	別紙①
運行エリア （営業区域）	岩屋・市場エリア（字岩屋、字幾地） 山田エリア（字上山田、字下山田） 石川エリア（字石川）	桑飼エリア（字明石、字温江、字香河）	別紙②
運行ルート	岩屋・市場エリア ⇄ 市街地エリア A 山田エリア ⇄ 市街地エリア B 石川エリア ⇄ 市街地エリア A/B	桑飼エリア ⇄ 市街地エリア A	別紙②
乗降場所	（検討中）	同左	
運行時間	9 時 0 0 分～ 1 7 時 0 0 分	同左	
運行日	岩屋・市場エリア、山田エリア：月・水・金曜日 石川エリア：火・木・土曜日 ※祝祭日、年末年始（12/30～1/3）除く	月～土曜日 ※祝祭日、年末年始（12/30～1/3）除く	

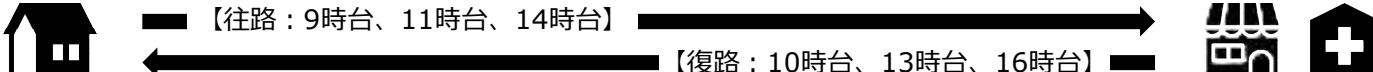
運行ダイヤ	基本ダイヤ型（着地固定）	同左 ① 9時00分発 ②10時00分発 ③11時00分発 ④13時00分発 ⑤14時00分発 ⑥15時00分発 ⑦16時00分発 ※1日7本運行予定	別紙③																				
旅客の範囲	地域住民、観光旅客その他の当該地域への来訪者	同左																					
車両	タクシー車両 1台	軽乗用車又は普通乗用車（リース車両）1台																					
運賃	普通旅客運賃表（均一運賃・1乗車あたり） <table><tr><td>区分</td><td>金額</td></tr><tr><td>大人</td><td>300円</td></tr><tr><td>小人（小学生）</td><td>150円</td></tr><tr><td>幼児（小学校入学前の者）</td><td>無料</td></tr><tr><td colspan="2">身体障害者手帳、療育手帳、及び精神障害者手帳所持者、並びにその介護者（1人）は半額</td></tr></table> 回数旅客運賃表 <table><tr><td>区分</td><td>金額</td></tr><tr><td>300円乗車券11枚綴り</td><td>3,000円</td></tr><tr><td>150円乗車券11枚綴り</td><td>1,500円</td></tr><tr><td>80円乗車券11枚綴り</td><td>800円</td></tr><tr><td colspan="2">身体障害者手帳、療育手帳、及び精神障害者手帳所持者、並びにその介護者（1人）は半額</td></tr></table>	区分	金額	大人	300円	小人（小学生）	150円	幼児（小学校入学前の者）	無料	身体障害者手帳、療育手帳、及び精神障害者手帳所持者、並びにその介護者（1人）は半額		区分	金額	300円乗車券11枚綴り	3,000円	150円乗車券11枚綴り	1,500円	80円乗車券11枚綴り	800円	身体障害者手帳、療育手帳、及び精神障害者手帳所持者、並びにその介護者（1人）は半額		同左	別紙④
区分	金額																						
大人	300円																						
小人（小学生）	150円																						
幼児（小学校入学前の者）	無料																						
身体障害者手帳、療育手帳、及び精神障害者手帳所持者、並びにその介護者（1人）は半額																							
区分	金額																						
300円乗車券11枚綴り	3,000円																						
150円乗車券11枚綴り	1,500円																						
80円乗車券11枚綴り	800円																						
身体障害者手帳、療育手帳、及び精神障害者手帳所持者、並びにその介護者（1人）は半額																							
予約方法	電話予約、アプリ予約 ※受付時間は検討中	同左																					

<p>定路線型</p>	<p>路線バスやコミュニティバスのように、所定のバス停等で乗降を行うが、予約があった場合のみ運行し、予約がなければ運行しない方式。“空気バス”の解消を図ることができる。</p> 
<p>迂回ルート型</p>	<p>定路線型をベースに、予約に応じて所定のバス停等まで迂回させる運行方式。バス停等まで遠い地域に迂回ルートを設定することにより、公共交通空白地域の解消を図ることができる。</p> 
<p>区域運行型</p>	<p>ミーティングポイント型</p> <p>運行ルートは定めず、予約に応じ所定のバス停等（ミーティングポイント）間を最短経路で結ぶ方式。最短経路の選択により所要時間を短縮するとともに、バス停等を多数設置することにより、バス停等までの歩行距離を短縮することができる。</p> 
	<p>ドアツードア型</p> <p>運行ルートは定めず、予約に応じ所定のバス停等間を最短経路で結ぶ方式。最短経路の選択により所要時間を短縮するとともに、バス停等を多数設置することにより、バス停等までの歩行距離を短縮することができる。</p> 

支線(フィーダー)系統 運行エリア・運行ルート



■運行ダイヤからみた分類パターン

固定ダイヤ型	路線バスなどのように毎回決まったダイヤで運行するパターン
基本ダイヤ型	<p>運行日や1日の運行回数等と、主要なバス停等の概ねの出発時刻・到着時刻（基本ダイヤ）だけを決めておき、基本ダイヤを目安に利用者からの予約を受け付けて運行するパターン</p> 
非固定ダイヤ型	あらかじめ決めた運行日や運行時間内で、予約に応じて随時運行するパターン

■発着地自由度からみた分類パターン

バス停等⇔バス停等	予め設置されている全バス停等での発着が可能なタイプ
バス停等⇔着地固定	発地（自宅）は全バス停等の利用が可能であるが、着地は病院など特定の施設またはエリアに限定されているタイプ
バス停等⇔乗継施設	発地（自宅）は全バス停等の利用が可能であるが、着地は幹線バスの最寄りバス停等に限定されているタイプ
ドア(自宅・施設)⇔乗継施設	発地は利用者の自宅（玄関口）や特定の施設であるが、着地は幹線バスの最寄りバス停等に限定されているタイプ
ドア(自宅・施設)⇔着地固定	発地は利用者の自宅（玄関口）や特定の施設であるが、着地は病院など特定の施設またはエリアに限定されているタイプ
ドア(自宅・施設)⇔ドア(自宅・施設)直行型	発地着地とも制限が無く、自宅（玄関口）や特定の施設から目的施設（玄関口）まで移動できるタイプ

【往路】				
往路		第1便	第2便	第4便
岩屋上方面	発	9:05	10:05	13:05
↓		↓	↓	↓
ウイル		9:20	10:20	13:20
↓		↓	↓	↓
加悦庁舎	着	9:25	10:25	13:25
↓	回送	↓	↓	↓
江陽中学校方面	発	9:35	10:35	13:35
↓		↓	↓	↓
にしがき (R176)	着	9:50	10:50	13:50

復路

加悦庁舎

↓

ウイル

↓

岩屋上方面

↓

にしがき (R176)

↓

江陽中学校方面

【復路】

	第3便	第5便	第6便	第7便
発	11:10	14:10	15:10	16:10
	↓	↓	↓	↓
着	11:15	14:15	15:15	16:15
	↓	↓	↓	↓
回送	11:30	14:30	15:30	16:30
発	↓	↓	↓	↓
	11:45	14:45	15:45	16:45
着	↓	↓	↓	↓
	12:00	15:00	16:00	17:00

■丹海バス接続 (岩屋・市場エリア)

- 【第1便】 与謝線 四辻発 9時22分、与謝野駅着 9時34分、与謝の海病院着 9時50分
 【第5便】 与謝線 与謝の海病院発 13時28分、四辻着 13時56分、ウイル着 14時03分
 【第7便】 与謝線 与謝の海病院発 15時20分、四辻着 15時48分、ウイル着 15時55分

■鉄道接続 (岩屋・市場エリア)

- 【第1便】 与謝線 四辻発 9時22分、与謝野駅着 9時34分
 → 京都方面・大阪方面：9時42分発（特急はしだて2号）
 → 豊岡方面：9時42分発（特急たんごりレー1号）
 → 宮津方面・網野方面：10時01分発（普通）

		往⇒復 第1・2便	復⇒往 第3・4便	往⇒復 第5・6便	復のみ 第7便
川上上方面 ↓往路 加悦庁舎	発	9:10 ↓		14:10 ↓	
	着	9:50 ↓		14:50 ↓	
↓ 加悦庁舎 ↓復路 川上上方面	回送				
	発	10:00 ↓	11:00 ↓	15:00 ↓	16:00 ↓
	着	10:40 ↓	11:40 ↓	15:40 ↓	16:40 ↓
↓ 川上上方面 ↓往路 加悦庁舎	回送				
	発		11:50 ↓		
	着		12:30 ↓		



■丹海バス接続（石川エリア）

- 【第1便】与謝線 野田川丹海前発 9時28分、与謝野駅着 9時34分、与謝の海病院着 9時50分
 峰山線 野田川丹海前発 10時00分、丹後中央病院前着 10時32分
 高速バス京都線 野田川丹海前発 9時46分、京都駅着 12時10分
- 【第6便】与謝線 与謝の海病院発 14時35分、野田川丹海前着 14時58分
 峰山線 丹後中央病院前発 14時16分、野田川丹海前着 14時50分

■ 基準（出典：道路運送法施行規則・自家用有償旅客運送ハンドブック）

実費の範囲

旅客から収受する対価の要件は、以下のように定められています。

- ・ 旅客の運送に要する燃料費や人件費等の実費の範囲内であると認められること
- ・ 合理的な方法により定められ、かつ、旅客にとって明確であること

設定方法

旅客から収受する対価の設定方法は、以下のように定められています。

- ・ 距離制（例）1km〇円
- ・ 時間制（例）10分〇円
- ・ 定額制（例）1回〇円

地域公共交通会議、運営協議会等における協議

自家用有償旅客運送において旅客から収受する対価は、地域公共交通会議、運営協議会等において協議が調ったものであることが必要です。

■ 住民ニーズ（出典：R4コミュニティバスひまわり利用者乗降調査およびアンケート結果）

一番改善してほしいこと

①特になし：42% ②運行便数：19% ③運行日：2%

【参考】

タクシー運賃の1/2を目安とすることについて

区域を定めて行う自家用有償旅客運送の対価は、近隣のタクシー運賃の1/2を目安とすることとされています。

タクシー運賃の1/2はあくまで「目安」であり、上限を示しているものではありませんので、営利を目的としていると認められない実費の範囲であれば、タクシー運賃の1/2を超えて設定することも可能です。

④運賃：2%

■バス運賃

区分	運行事業者	運賃
路線バス	丹後海陸交通(株)	1エリア内上限 200円
町営バス	与謝野町	大人：12歳以上（中学生以上） 200円 小児：12歳中学生未満（未満）100円 幼児：6歳未満（小学生除く）無料 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者手帳をお持ちの方及びその介護者は半額

■タクシー運賃（京都府北部地区 運賃・料金）

	距離制運賃		時間距離併用性
	初乗運賃 (1.3km)	加算運賃	
上限運賃	570円	226m 80円	1分25秒 80円
B運賃	560円	230m 80円	1分25秒 80円
下限運賃	550円	234m 80円	1分25秒 80円

	時間制運賃
	(30分)
上限運賃	2,350円
B運賃	2,310円
下限運賃	2,270円

【参考：距離制運賃・上限運賃で概算】

- ・かや山の家～（3.2km）～加悦庁舎～（3.1 k m）～野田川庁舎【6.3km・約2,410円】
- ・香河地区公民館～（3.1km）～ウイル～（1.8km）～加悦庁舎【4.9km・約1,850円】

自治体	実施主体	運賃（1乗車あたり）	運行形態
宮津市	上宮津有償運送協議会	一般： 200円 小学生以下：100円 6歳以下（未就学児）：無料	区域運行 ミーティングポイント型
	橋北移送サービス運営協議会	養老・日ヶ谷・世屋地区内： 300円 同地区内から府中付近：600円 同地区内から男山付近：700円 ※小学生以下半額、6歳未満無料 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者手帳 をお持ちの方及びその介護者、児童福祉施設等 運賃割引証をお持ちの方は半額	区域運行 ドアツードア型
	由良地区有償運送運営協議会	由良地区内： 200円 同地区から宮津市内：300円 ※小学生以下半額、6歳未満無料 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者手帳 をお持ちの方及びその介護者、児童福祉施設等 運賃割引証をお持ちの方は半額	区域運行 ミーティングポイント型
福知山市	大江まちづくり住民協議会	400円	区域運行 ドアツードア型
伊根町	(一社)伊根町ふるさと振興公社	大人： 300円 小人・障害者：150円	区域運行 ドアツードア型

運行エリア	1便平均	便数	運行日数	利用者数	運賃収入	運行経費	収支率
桑飼	1.5人/便	6便	145日	1,305人	391,500円	2,000,000円	19.6%
岩屋・市場	1.5人/便	6便	70日	630人	189,000円	1,400,000円	27.0%
山田	1.5人/便	6便	70日	630人	189,000円		
石川	1.5人/便	6便	75日	675人	202,500円	1,500,000円	13.5%
合 計				3,240人	972,000円	4,900,000円	19.8%

【諸条件】

- ◆ 事業実施期間：令和5年10月2日～令和6年3月31日
- ◆ 1 便平均：令和4年度町営バス岩屋線実績をもとに算出（岩屋線は予約型乗合交通に近い路線のため）
- ◆ 運行日数：〔桑飼〕 月～土〔岩屋・市場+山田〕 月・水・金〔石川〕 火・木・土 ※祝日、12/30-1/3除く
- ◆ 運賃収入：1乗車300円で試算